

2005年2月22日
第4回JIPA知財シンポジウム

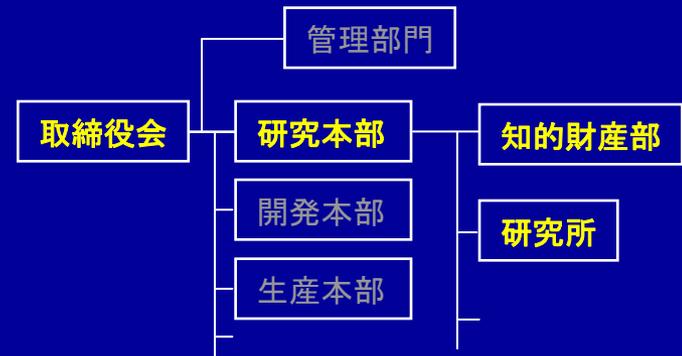
企業経営に必要な知財人材の育成は
どうあるべきか

コマツ
執行役員 研究本部長
淵上正朗

1 知財活動と私の関わり

経歴

- ・1972年 コマツ入社、以来 建設機械や産業ロボットのR&D活動に従事
- ・1997~2001年 知的財産部長
- ・2002年~ 研究本部長



2 コマツの御紹介

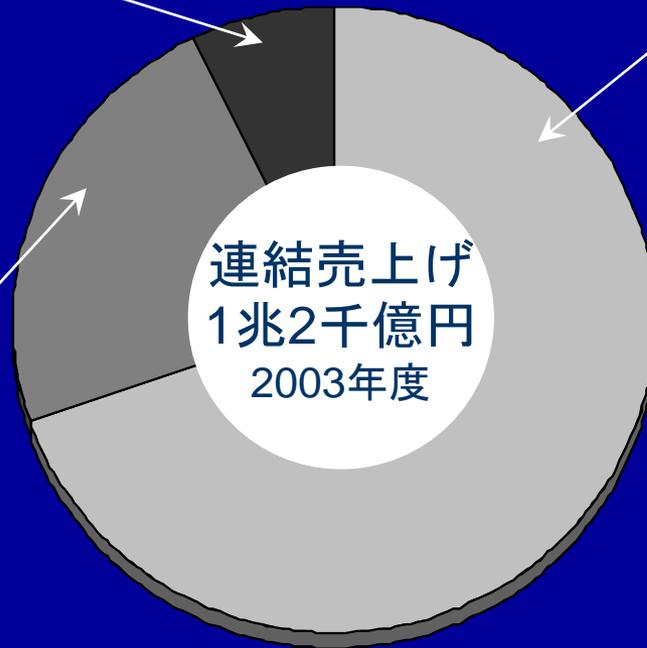
エレクトロニクス
(シリコンウエハ、エキシマレーザ、熱電素子他)



鉱山・建設機械



産業機械・車両他
(フォークリフト、金属加工機械他)



連結売上げ
1兆2千億円
2003年度

3 経営が知財に求めているもの

(1) 攻め : 権利化

・コマツのキャッチフレーズ “ダントツ商品”



・“ガメツイ”知財、ビジネスに貢献する知財、うまい知財化

(2) 守り : 侵害防止

(3) 知財ビジネス :

(4) 開発マインドのアップ(刺激)



(5) キャリアパスとしての活用(特に知財部長ポスト)

(6) 効率的な活動(Q、C、D)

4 知財が経営に求めているもの

- ① 知財の大切さに対する**トップ層の理解、事業部門への動機付け**
- ② **若手人材の確保**
- ③ **適正な予算配分**

5 戦略スタッフのあるべき姿、育成方法

(1) 必要な能力・知識

- ① 知財の基礎知識
- ② 会社・グループ全体の知識
(事業、商品、人脈)
- ③ 同業他社の知識
- ④ 語学力
- ⑤ ジェネラリスト的能力
(マクロな理解力、判断力、バランス感覚)

(2) 育成方法

- ① 事業部門とのローテーション
- ② 海外駐在経験

次頁は
元のもの

2 コマツの御紹介

エレクトロニクス
(シリコンウエハ、エキシマレーザ、熱電素子他)



鉱山・建設機械



産業機械・車両他
(フォークリフト、金属加工機械他)

